

知る人ぞ知る安居の景勝地

11月27日 教育委員会主催の「安居溪谷大滝見学」が開催されました。大きな滝であるにもかかわらず、ほとんど知られていない滝をこの機会に一目見ようと、町内外から約二十人の参加者が集まりました。

は険しい道のりですが、参加者は元気な足取りで、たどりに着きました。その後、滝の上から滝つぼを見学し、大滝を後にしました。雄大な景色を堪能した参加者からは一様に「来てよかった」と満足の声が聞かれました。

一行は池川総合支所を出発し、車窓から山あいや清流を見学しながら安居溪谷へ向かいました。その後奥へ奥へと林道を車で走り、山道入り口へ。約一・五キロの山道を歩いて行くと、大滝神社へ到着しました。神社から滝の前まで行くに



落差約20mの大滝



雨の中長者キャンドルナイト 悪天候も商品は完売

12月3日 長者の棚田で「第5回長者キャンドルナイト」（主催・だんだんくらぶ）が開催されました。

あいにく雨の中の開催となり、地域の方や高知大生らが準備した2011個のキャンドルは、ぬれて火がつかなかったり、ついてもすぐに消えてしまい、スタッフが傘を手に点火してまわる姿が目立ちました。

残念な天気でしたが、地域の方は元気いっぱい。売店に並んだ加工食品や有機野菜、長者の棚田で初めて収穫したもち米でついた「きねつきもち」もすべて完売し、関係者は安心した様子でした。

また仁淀和太鼓「一圓想」や、安田町出身のフォークソング歌手「豆電球」さんも、ステージからイベントを盛り上げてくれました。



仁淀・吾川・池川それぞれのオリジナル曲を披露した豆電球さん

片岡伸二さん 日本PTA全国協議会 会長表彰を受賞

大崎小学校PTAの片岡伸二さん（寺村）が、旧寺村小学校、吾川中学校、大崎小学校の三校で、約十四年にわたってPTA活動に積極的に携わり、子どもたちの成長に貢献されてきたことを顕彰し、平成二十三年度日本PTA全国協議会会長表彰を受賞しました。

十一月二十二日に東京都文部科学大臣出席の下、四十七都道府県のPTA関係者ら千人以上が出席して、盛大かつ厳かに表彰式が挙行されました。PTA活動に対して顕著な貢献をされた百二十一団体、個人二百三十九人が受賞し、高知県からは受賞者三人のうち片岡さんが代表で、PTA全国協議会会長から表彰状を受け取りました。



片岡伸二さん

吾川地区文化祭に延べ500人

舞台発表と特産品販売で大崎に活気

12月2日～4日 中央公民館で吾川地区文化祭が行われ、展示コーナーには3日間で約300人の来場がありました。

また、最終日には舞台発表があり、併せて公民館前で手打ちそばやいりもち、田楽などの実演販売も行われ、たくさんの方が訪れてにぎやかな一日となりました。

舞台発表では、大正琴や舞踊、玄蕃踊りなどの催しが次々と披露され、200人を超す観客からは、出演者に大きな拍手が送られました。



展示・舞台発表合わせて約五百人の来場がありました。



仁淀芸能祭に200人



出演者の熱演が会場を沸かせました

12月4日 仁淀多目的研修集会施設で仁淀芸能祭（主催・仁淀文化協会／芸能祭実行委員会）が開催され、約200人の観客を魅了しました。

仁淀和太鼓「一圓想」の演奏で開幕し、詩吟やカラオケ、民踊など熱演が繰り広げられ、会場は歓声で沸きました。

誠太郎くん1歳11カ月で芸能祭デビュー

日鉄宮ケ坪の村山誠太郎君（平成22年1月生まれ）が、仁淀芸能祭に仁淀和太鼓「一圓想」のメンバーとして出演し、可愛いばち撥さばきを披露しました。

誠太郎君にはお姉ちゃんが2人いて、いずれも「一圓想」で活躍しています。お母さんのお腹の中にいるころから練習に通っていた誠太郎君にとって、和太鼓の音色が胎教音楽だったようです。



すでに敬老会と長者キャンドルナイトに出演し、大人気だった誠太郎君が、満を持して芸能祭デビューを果たしました。

【試合結果】

一回戦 3 - 0 県庁愛球会
準決勝 2 - 1 南国コスモス
決勝 4×-3 鏡クラブ
(延長8回タイブレーク)



岡林酒店チームのメンバー

高知国体開催記念ソフトで仁淀川町の岡林酒店チームV

12月4日 高知市の城ノ平運動公園で、高知市教育委員会主催の「よさこい高知国体開催記念第九回鏡杯ソフトボール大会」が開催されました。

前夜の雨で若干グラウンド状態が良くない中での開催となりましたが、晴天の下、高知ソフトボール協会中支部に登録する七チームが集まり、トーナメント戦で熱戦を繰り広げました。

岡林酒店の試合は、一回戦から接戦の連続でしたが、守っては、井上投手の粘り強いピッチングで再三のピンチを切り抜け、攻めでは、チームカラーである「つなぎのソフトボール」でしぶとく得点し、準決勝、決勝と連続の逆転勝ちで優勝を成し遂げました。

山里を見守る悪魔

道芝出身の片岡和彦さんの実家（父・片岡修正さん宅）に、秋葉まつりで重要な役割を持つ「悪魔（鬼面）」が陣取る倉庫があります。

片岡さんが「日曜大工の延長で作った」という悪魔の飾りは、杉板を何枚も重ねて立体感を出したり、谷の水がたまと持っている「サイハラ」が鳴るなど工夫がいっぱいです。

今年の「秋葉まつり」では、沢渡組の世話役を務める片岡さん。地域や祭りへの思いも強く、以前から「58歳になったら会社を辞めて仁淀へ戻る」と心に決めていたそうです。

「秋葉の里はここよ」と言わんばかりの存在感を放つ悪魔が、今年も無事に祭りが執り行えるよう、冬の山里を見守っています。

秋葉のシンボルがお出迎え



「たくさんの人に秋葉まつりの魅力を知ってほしい」と話す片岡さん

子どもの読書活動支援員便り

明けましておめでとうございます。去年は図書のご利用ありがとうございました。

本年も皆さんにご希望の本をお届けできるよう頑張っていきたいと思います。

☆お知らせ

①池川図書室で巡回図書スタート

長者出張所、仁淀教育事務所で好評でした巡回図書を池川総合支所2階の池川図書室で行っています。

子ども向け絵本、子育て支援図書など200冊を置いています。

貸し出し期間は、2月28日（火）までです。この機会にぜひご利用ください。

②池川図書室で県立図書館の本を展示中

冊数は少ないですが、読み応えのある小説25冊を展示（貸し出し可）しています。

2月24日（金）まで展示を行う予定ですので、ぜひご利用ください。

③南海地震、原発・放射能汚染関連本を展示します

中央公民館2階ロビーで、南海地震、原発・放射能汚染についての本を1月中旬から展示

（貸し出し可）します。

いずれは来ると言われている南海地震ですが、改めて過去に起こった南海地震の情報を知ることができます。

3月末まで展示を行いますので、ぜひご利用ください。

④食育関連本の展示は終了しました

☆相互貸借をご存じですか？

読みたい本があるのに、町内の図書室には本がない場合に、県立図書館などほかの図書館から本を借りることができます。中央公民館図書室が窓口になっていますので、本のタイトル、著者、出版社など、分かる範囲で教えていただければ、取り寄せて貸し出しします。

貸し出し期間は約1カ月です。電話でも受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

町内の本と同じく、相互貸借利用の本の貸し出しは、すべて無料です。

問い合わせ

教育委員会（西田・片岡）

☎ 35-0019

☎ 35-0010

